

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	入居者が職員の見守りの無い中で外出した際、それを見かけた近隣住人からの連絡体制がない。	近隣住人が、職員の見守りの無い中で外出している入居者を見かけた際、ホームまで連絡が来るようにする。	近隣住人へ、入居者が職員の見守りの無い中で外出している様子を見かけた際、連絡をいただくよう協力を要請する。ホームのパンフレットを渡し、連絡先(電話番号等)をお知らせする。	12か月
2	54	入居者居室のボードやレイアウト等が「本人らしさ」という視点から考えた時に、入居者間に差がある。	入居者全員の居室を個性ある、その人らしいものにする。	家族の協力を得たり、職員が工夫することで、本人らしい居室にする。	12か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。